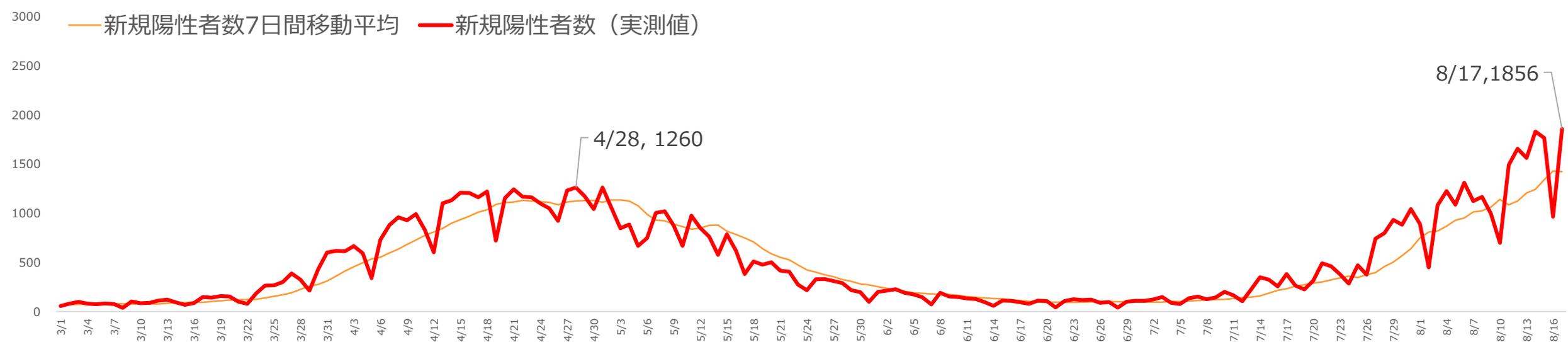


- | | | |
|---|------------------------------------|--------|
| 1 | 入院・療養状況 | P2～5 |
| 2 | 入院者数の推移 | P6～9 |
| 3 | 重症・死亡例のまとめ | P10～20 |
| | 【参考】病床確保計画・宿泊療養施設確保計画（令和3年7月21日改定） | P21～22 |

1 入院・療養状況

新規陽性者数と入院・療養者数（8月17日時点）



入院・療養状況(8月17日時点)

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	150床	1,100床	800室
	フェーズ2	230床	1,700床	1,600室
	フェーズ3	320床	2,000床	2,400室
	フェーズ4 (非常事態)	420床	2,350床	4,000室
	フェーズ5 (※災害級非常事態)	580床 (※)	2,500床 (※)	6,000室
確保数等 (※)		確保数587床	確保数2,547床	4,716室
入院・療養者数 (別途、自宅療養 9,039人)		157人	1,789人	2,494人
使用率		26.7% (入院者数157/確保数等587) 大阪モデルに基づく使用率は、49.1% (入院者数157/確保病床数320)	70.2% (1,789/2,547)	52.9% (2,494/4,716)
運用率		48.3% (入院者数157/運用数325) うち、大阪コロナ重症センター(9/18)	73.5% (1,789/2,435)	52.9% (2,494/4,716)

(※) **重症病床** : 8月18日にフェーズ4への移行を医療機関に要請

軽症中等症病床 : フェーズ5

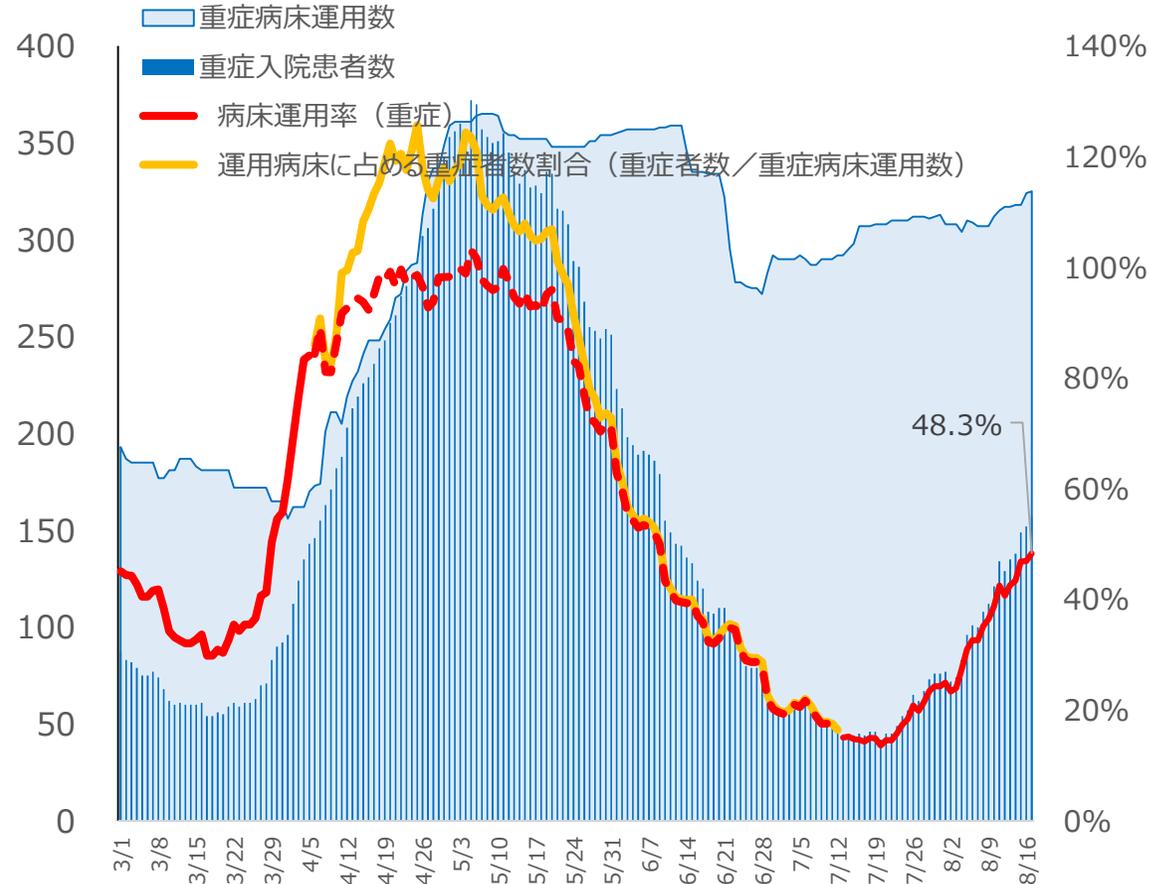
宿泊療養施設 : フェーズ5

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況

● 重症病床運用状況

8月17日現在 **病床運用率48.3%**
 運用病床数 325床 入院患者数 157人

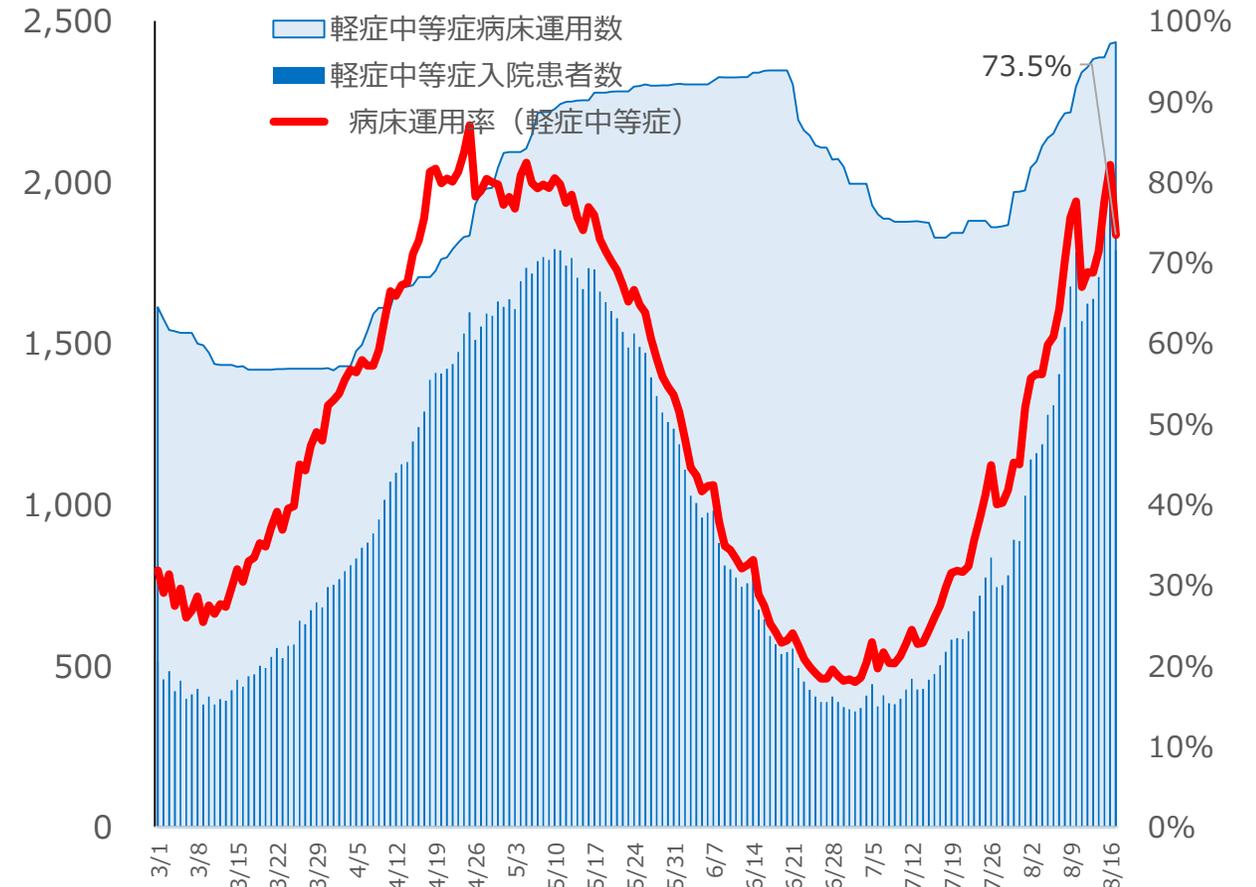
床・人 重症病床（運用数・運用率）・重症入院者数



● 軽症中等症病床運用状況

8月17日現在 **病床運用率73.5%**
 運用病床数 2,435床 入院患者数 1,789人

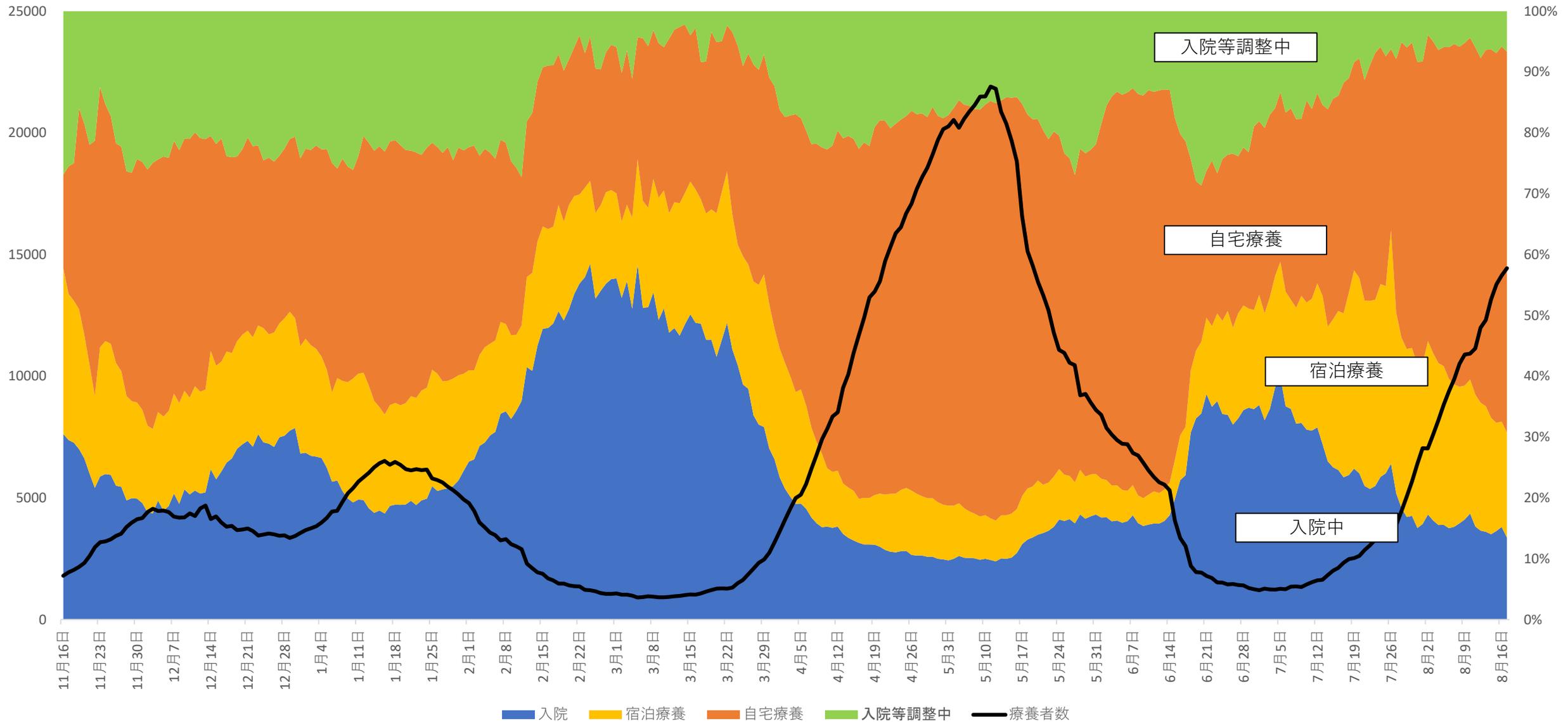
床・人 軽症中等症病床（運用数・運用率）・軽症中等症入院者数



2 入院者数の推移

入院・療養状況(8月17日時点)

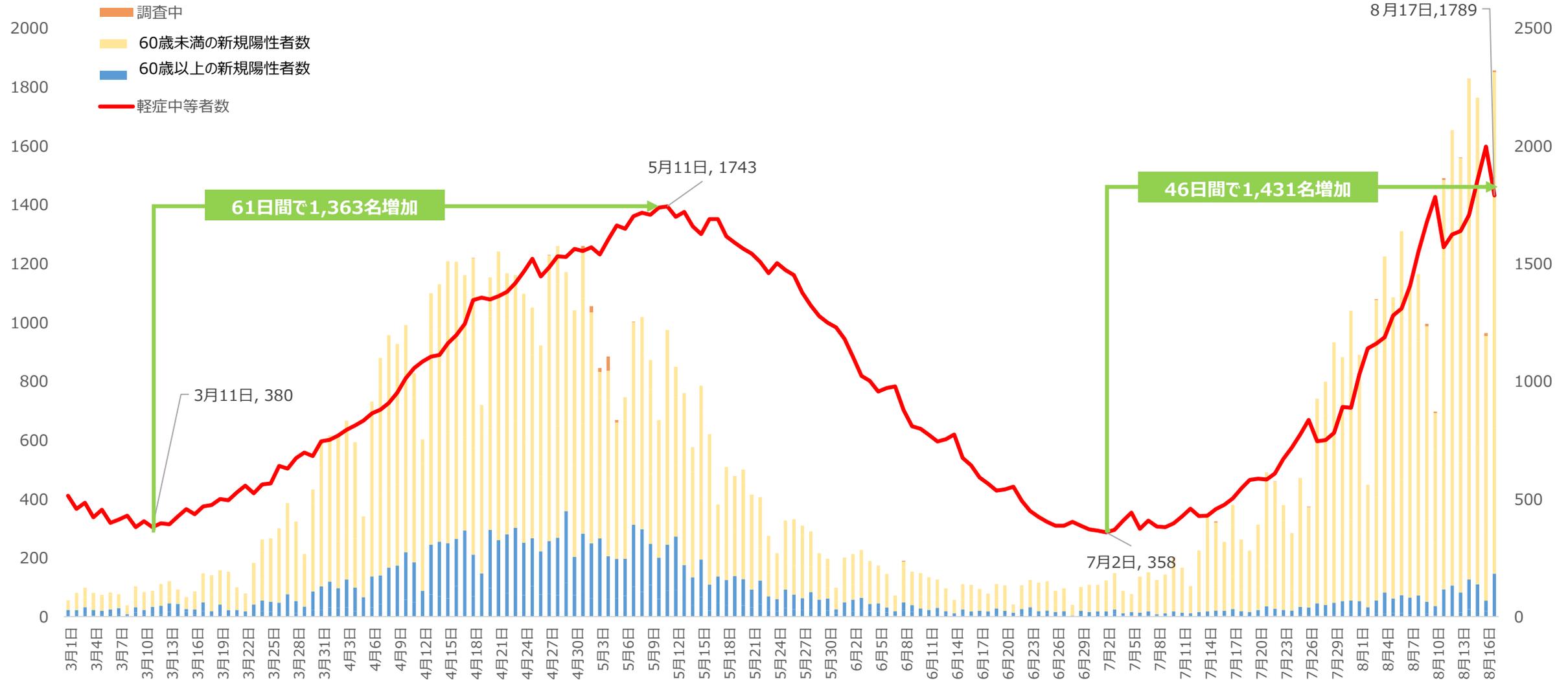
◆ 入院率は、7月6日以降低下し、8月17日時点で13.5%。



軽症中等症入院者数と新規陽性者数の推移（8月17日時点）

◆ 軽症中等症の入院者数は、第四波に比べ、短期間で急増。

陽性者数

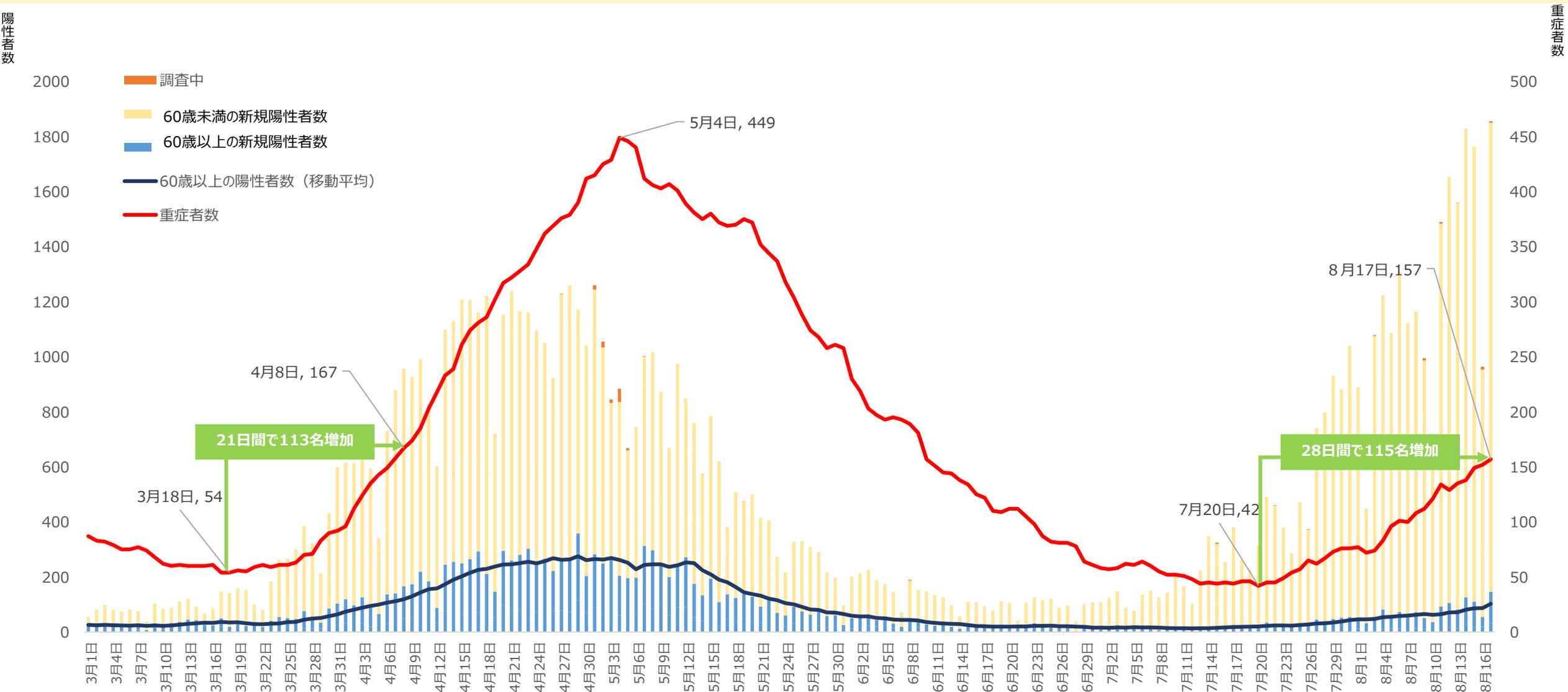


軽症中等症者数

重症者数と新規陽性者数の推移（8月17日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（4/6～7/12）や他府県で受け入れている重症者（4/22～5/10）を含む。

◆ 重症者数の増加速度は、第四波と第五波で現時点で変化はない。ただし、第五波は60代以上の新規陽性者数が大きく減少。

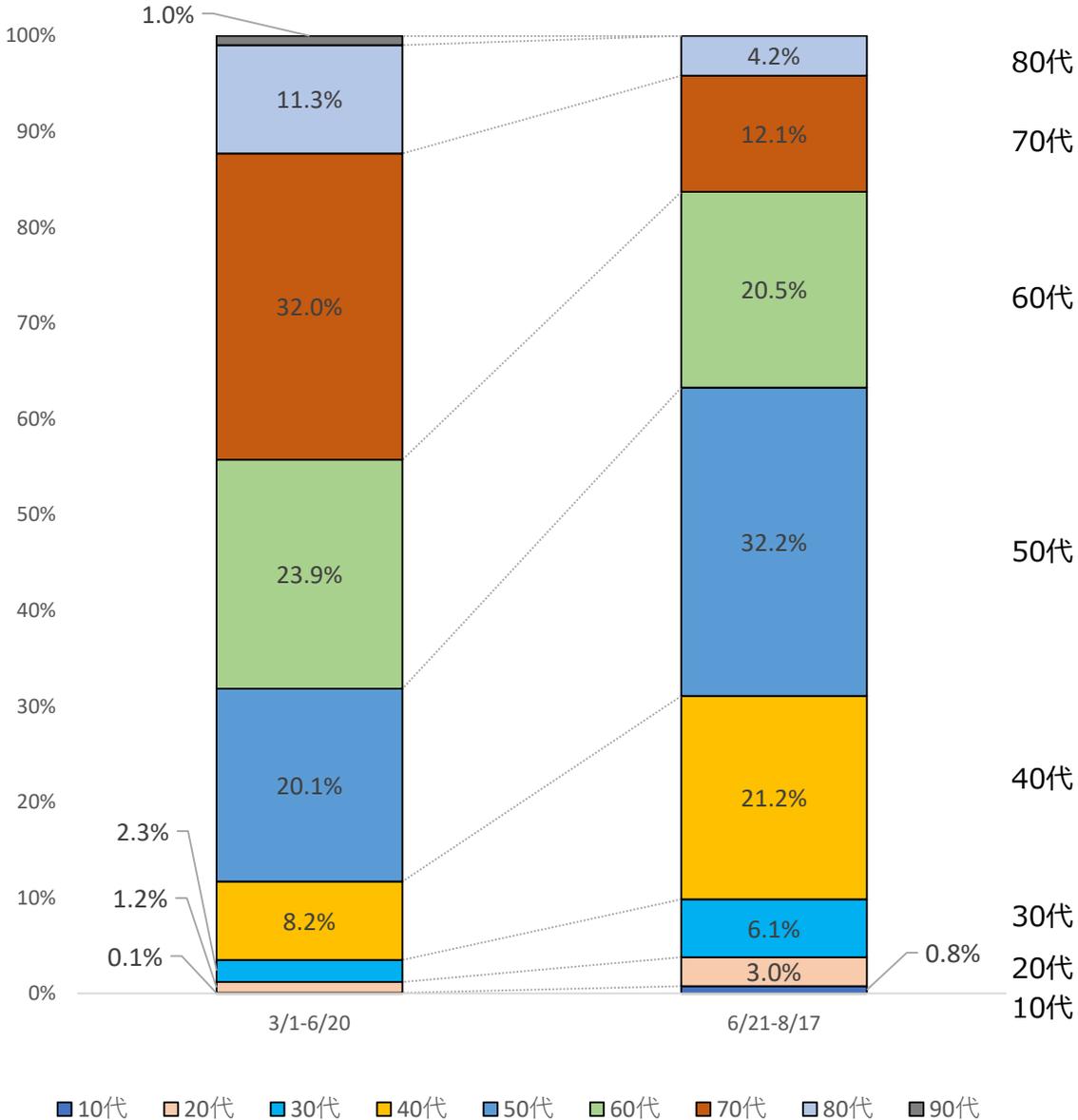


3 重症・死亡例のまとめ

年代別新規重症者の内訳（公表日別）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（4/6～7/12）や他府県で受け入れている重症者（4/22～5/10）を含む。

※100代の新規重症者は0名



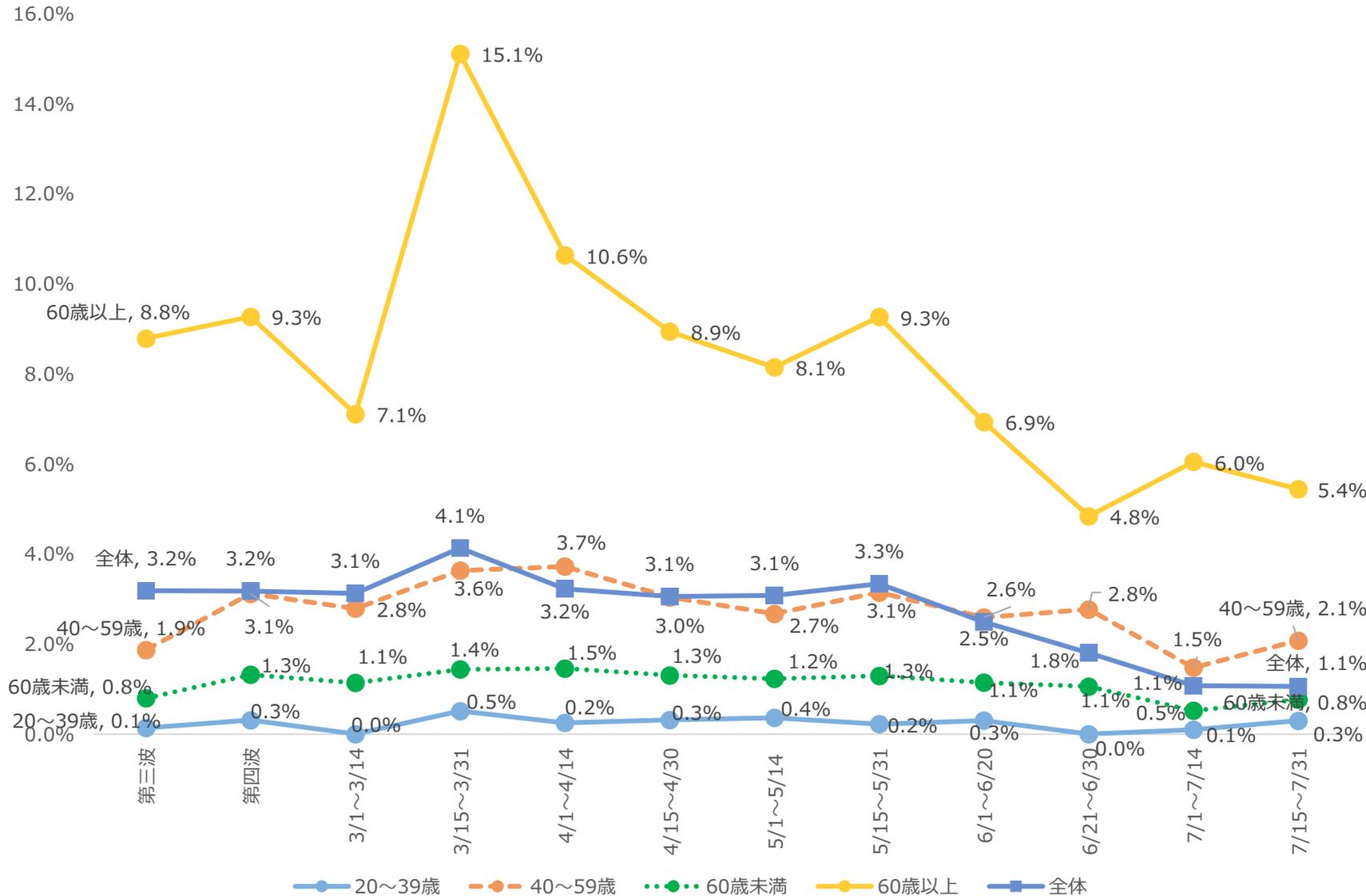
	第四波 (3/1～6/20)	第五波 (6/21～8/17)
新規重症者数	1,735人	294人
30代以下の割合	3.5%	9.5%
40・50代の割合	28.3%	53.1%
60代以上の割合	68.2%	37.4%

※第五波の各年代の割合は、8月17日時点までの新規重症者数に基づく。今後、新規重症者の推移により変動。

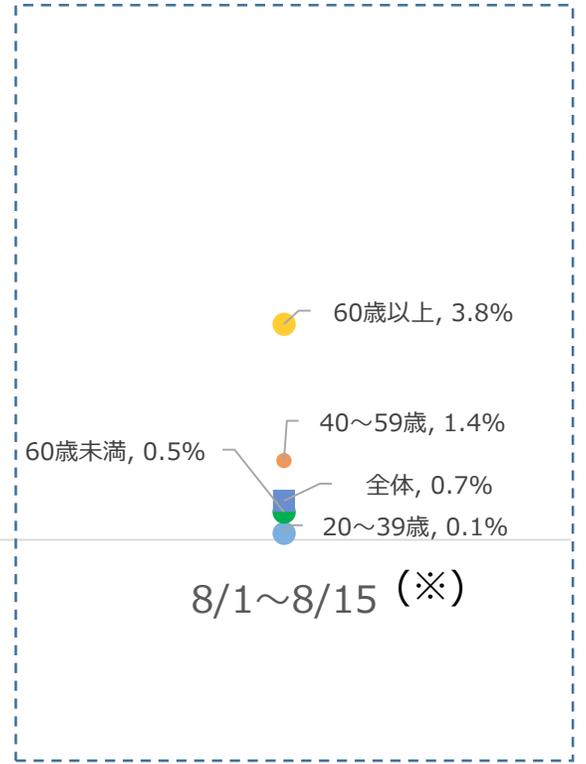
年代別重症率の推移（令和3年8月15日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続している重症者（4/6～7/12）や他府県で受け入れている重症者（4/22～5/10）を含む。

年代別重症率の推移



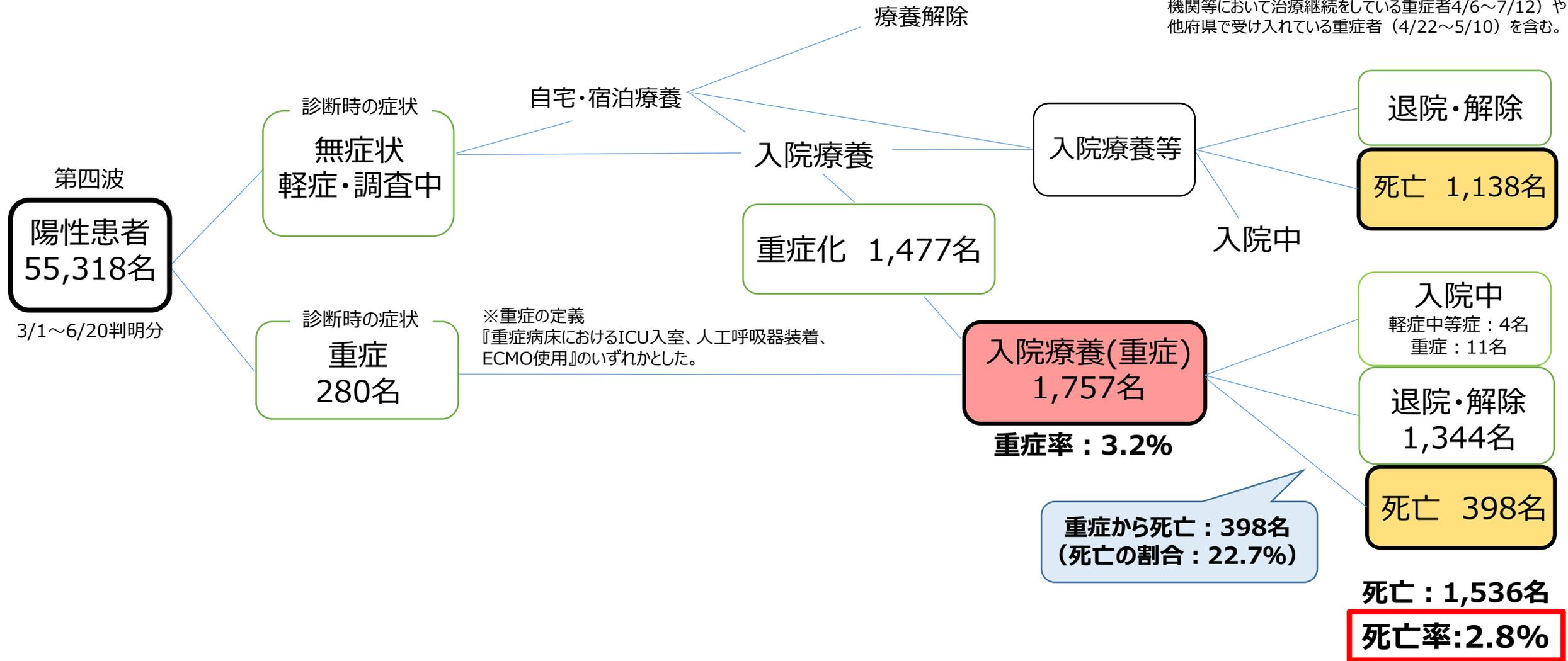
※陽性判明から重症化まで約1週間程度要することから、今後、重症者数が増加する期間



【第四波】重症及び死亡事例のまとめ（令和3年8月15日時点）

重症及び死亡例の経過

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合
 ※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者(4/6～7/12)や他府県で受け入れている重症者(4/22～5/10)を含む。

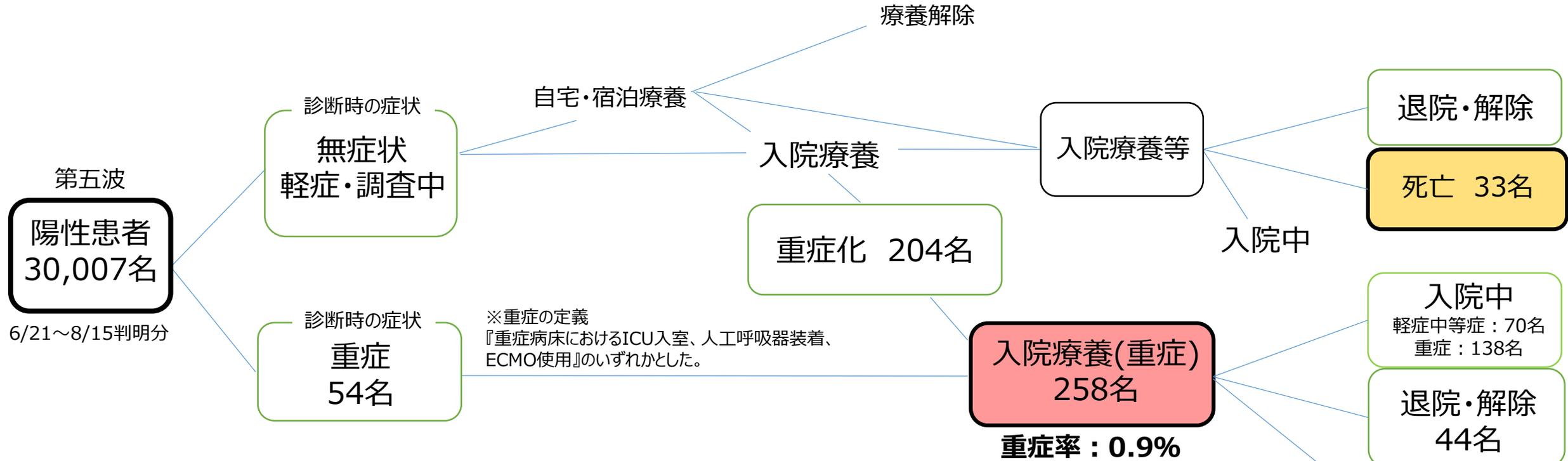


※死亡率は8月15日時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数の推移により変動

【第五波】重症及び死亡事例のまとめ（令和3年8月15日時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

	累計陽性者数	2020年					死亡者数 (死亡率)	2021年				
		第一波 6/13まで	第二波 6/14~10/9	第三波 10/10~2/28	第四波 3/1~6/20	第五波 6/21~8/15		第一波 6/13まで	第二波 6/14~10/9	第三波 10/10~2/28	第四波 3/1~6/20	第五波 6/21~8/15
大阪府	132,447	1,786	9,271	36,065	55,318	30,007	2,742 (2.1%)	87 (4.9%)	142 (1.5%)	938 (2.6%)	1,536 (2.8%)	39 (0.1%)
全国	1,124,700	17,179	70,012	343,342	350,398	343,769	15,393 (1.4%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	6,262 (1.8%)	6,510 (1.9%)	998 (0.3%)

重症から死亡：6名
(死亡の割合：2.3%)

死亡：39名
死亡率:0.1%

※重症率及び死亡率は8月15日時点までの重症及び死亡者数に基く。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない
※全国は厚生労働省公表資料（8/15の国内の発生状況）より集計。

重症者のまとめ（令和3年8月15日時点）

※第四波の重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（4/6～7/12）や他府県で受け入れている重症者（4/22～5/10）を含む。

第五波は、40・50代が全体の半数を占めている。

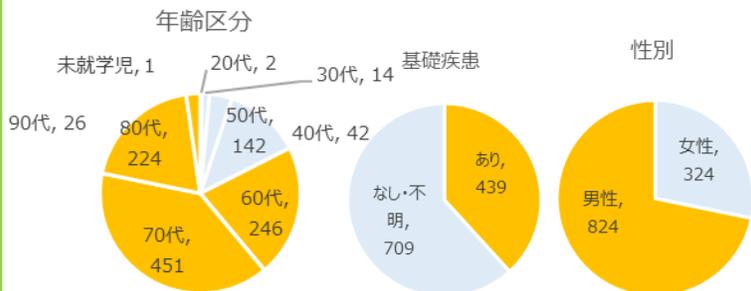
第三波（10/10～2/28）

新規陽性者数	36,065
(再掲)40代以上(割合)	20,628(57.2%)
(再掲)60代以上(割合)	10,783(29.9%)
重症者数（※）	1,148
死亡	233
退院・解除	915
入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が4例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.5% (1,131/20,628)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：8.8%(947/10,783)
 全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(1,148/36,065)



平均年齢：66.1歳、60代以上の割合：82.5%

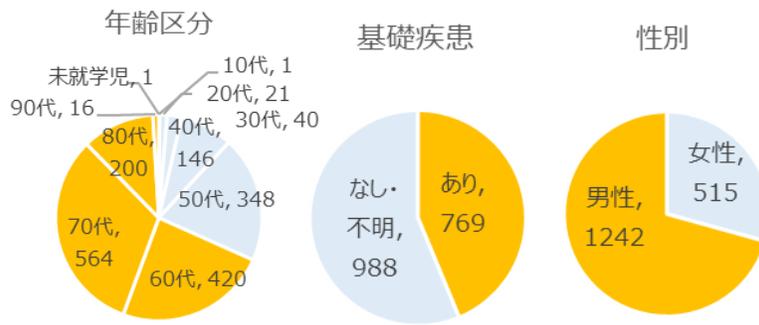
第四波（3/1～6/20）

新規陽性者数	55,318
(再掲)40代以上(割合)	28,795(52.1%)
(再掲)60代以上(割合)	12,950(23.4%)
重症者数（※）	1,757
死亡	398
退院・解除	1,344
入院中（軽症）	4
入院中（重症）	11

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が23例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.9%(1,694/28,795)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：9.3%(1,200/12,950)
 全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(1,757/55,318)



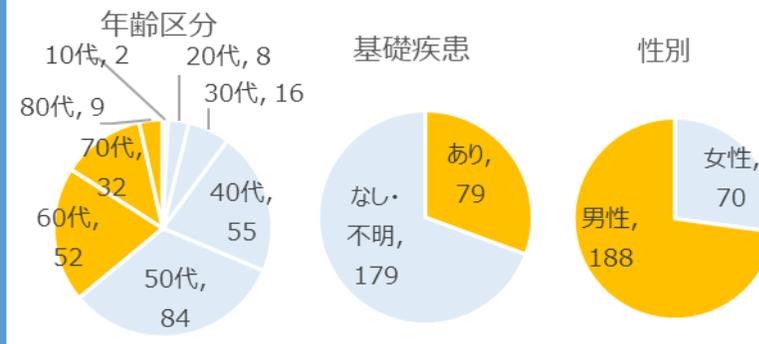
平均年齢：60.9歳、60代以上の割合：68.3%

第五波（6/21以降）

新規陽性者数	30,007
(再掲)40代以上(割合)	10,477(34.9%)
(再掲)60代以上(割合)	2,030(6.8%)
重症者数	258
死亡	6
退院・解除	44
入院中（軽症）	70
入院中（重症）	138

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：2.2%(232/10,477)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：4.6%(93/2,030)
 全陽性者数に占める重症者の割合：0.9%(258/30,007)



平均年齢：50.9歳、60代以上の割合：36%
 ※重症率は8月15日時点までの重症者数に基づく。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動

死亡例のまとめ（令和3年8月15日時点）

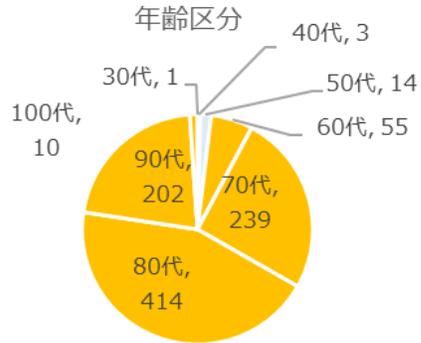
※第五波の死亡者数は、現時点では少ないことから、今後、分析。

第三波（10/10～2/28）

新規陽性者数	36,065
(再掲)40代以上(割合)	20,628(57.2%)
(再掲)60代以上(割合)	10,783(29.9%)
死亡者数	938

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：4.5% (937/20,628)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：8.5% (920/10,783)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：2.6% (938/36,065)



平均年齢：78.0歳、60代以上の割合：98.1%

基礎疾患

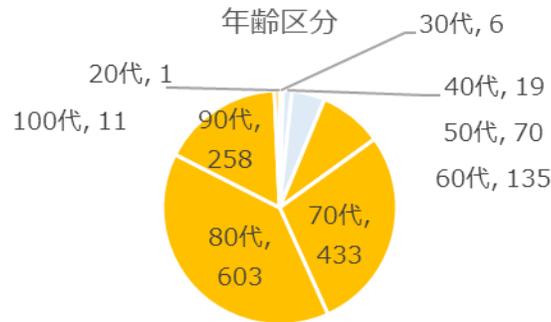


第四波（3/1～6/20）

新規陽性者数	55,318
(再掲)40代以上(割合)	28,795(52.1%)
(再掲)60代以上(割合)	12,950(23.4%)
死亡者数	1,536

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：5.3% (1,524/28,795)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：11.1% (1,437/12,950)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：2.8% (1,531/55,318)



平均年齢：75.2歳、60代以上の割合：93.8%

基礎疾患



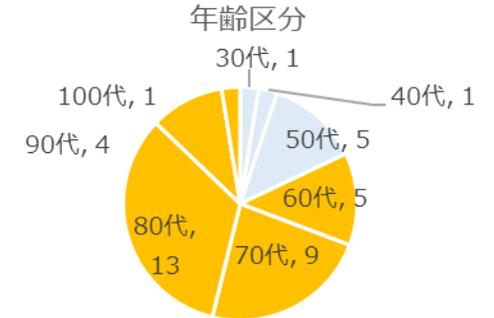
※死亡率は8月15日時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数の推移により変動

第五波（6/21以降）

新規陽性者数	30,007
(再掲)40代以上(割合)	10,477(34.9%)
(再掲)60代以上(割合)	2,030(6.8%)
死亡者数	39

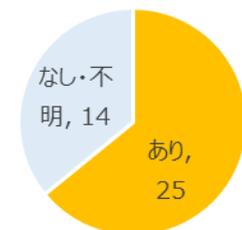
■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.4% (38/10,477)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.6% (32/2,030)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.1% (39/30,007)



平均年齢：70.5歳、60代以上の割合：82.1%

基礎疾患



※死亡率は8月15日時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

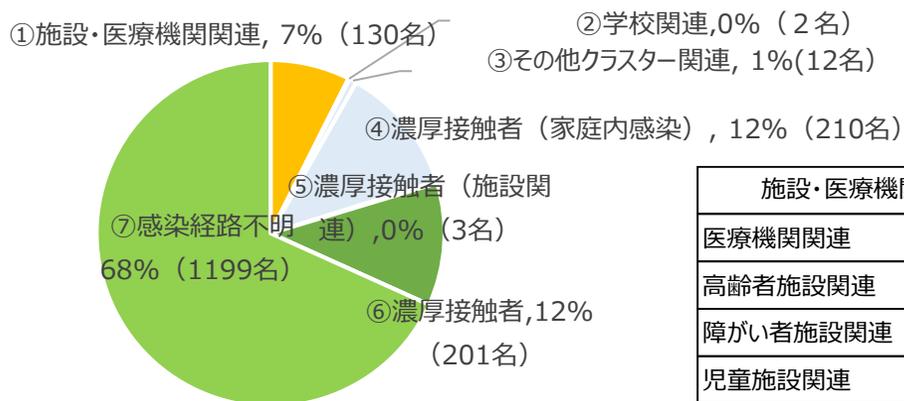
【第四波】重症・死亡例について推定される感染経路（令和3年8月15日時点）

死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

◆ 第四波の重症例1,757名について、推定される感染経路の7割は感染経路不明者で第三波と同じ傾向。施設・医療機関関連の割合は第三波に比べ、減少。

死亡例1,536名について、推定される感染経路の3割強が施設・医療機関関連で、第三波の5割強より減少。感染経路不明者は5割弱であり、第三波の3割より増加。

重症例（N=1,757）について推定される感染経路

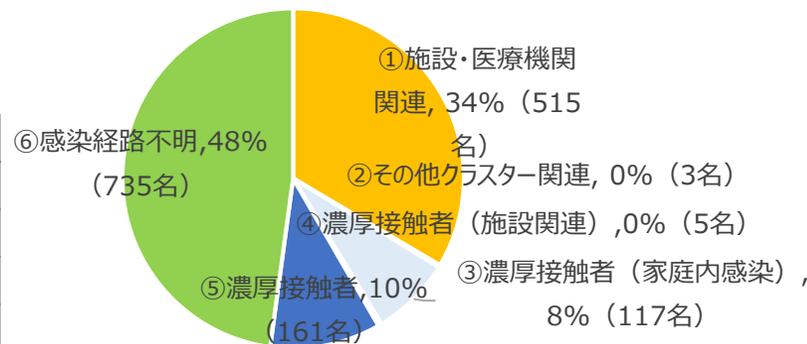


医療機関関連	84
高齢者施設関連	38
障がい者施設関連	5
児童施設関連	2
福祉施設関連	1

死亡例（N=1,536）について

※重症例1,757例のうち、398例は死亡のため重複あり

推定される感染経路



医療機関関連	263
高齢者施設関連	243
障がい者施設関連	5
児童施設関連	2
福祉施設関連	2

年代	重症例総数	感染経路内訳							陽性者総数	重症化率
		施設・医療機関関連	学校関連	その他クラスター関連	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者 (施設関連)	濃厚接触者	感染経路不明		
未就学児	1				1				1,255	0.08%
10代	1	1							4,631	0.02%
20代	21	1			2		3	15	12,138	0.17%
30代	40				5		5	30	7,641	0.52%
40代	146	1		4	6		14	121	8,223	1.78%
50代	348	13	1	4	38		39	253	7,622	4.57%
60代	420	25	1	2	51		52	289	4,582	9.17%
70代	564	45		2	81	1	66	369	4,377	12.89%
80代	200	39			25	2	20	114	3,022	6.62%
90代	16	5			1		2	8	923	1.73%
計	1,757	130	2	12	210	3	201	1,199	54,414	-

年代	死亡例総数	感染経路内訳							陽性者総数	死亡率	
		施設・医療機関関連	その他クラスター関連	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者 (施設関連)	濃厚接触者	感染経路不明				
20代	1							1	12,138	0.01%	
30代	6				1			1	7,641	0.08%	
40代	19	2			1			15	8,223	0.23%	
50代	70	8			3			5	7,622	0.92%	
60代	135	34			15			6	4,582	2.95%	
70代	433	104	1		39	1		47	4,377	9.89%	
80代	603	229	2		47	4		72	3,022	19.95%	
90代	258	133			11			26	923	27.95%	
100代	11	5						3	46	23.91%	
計	1,536	515	3		117	5		161	735	48,574	-

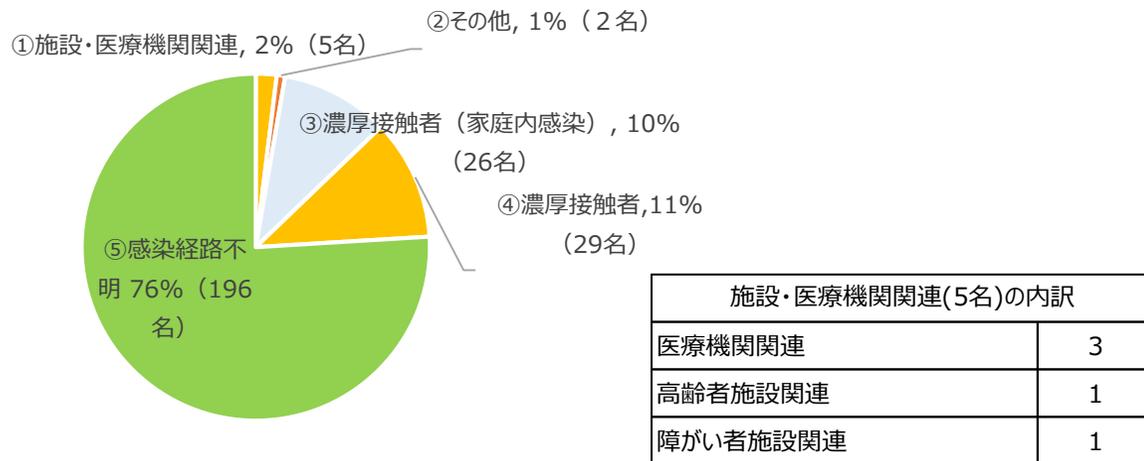
※死亡率は8月15日時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数の推移により変動

【第五波】重症・死亡例について推定される感染経路（令和3年8月15日時点）

死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

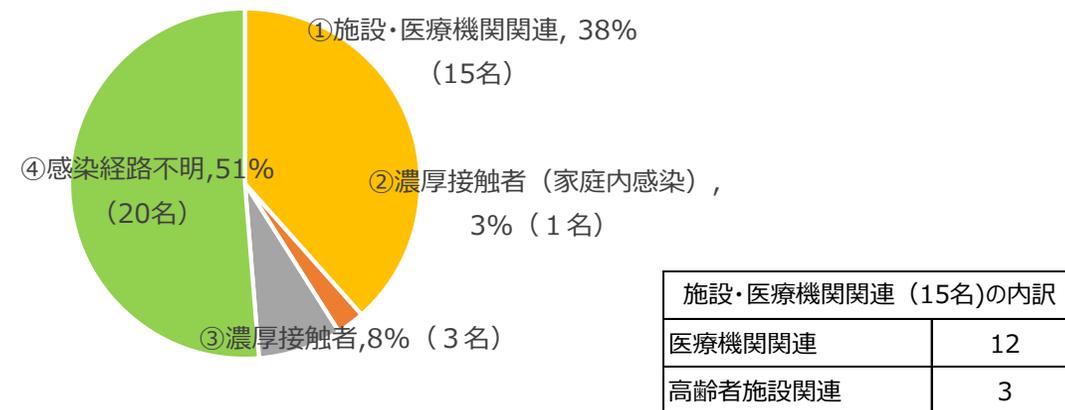
◆ 第五波の重症例258名について、推定される感染経路の7割強は感染経路不明者。
死亡例39名について、推定される感染経路の4割が施設・医療機関関連。感染経路不明者は約5割。

重症例（N=258）について推定される感染経路



死亡例（N=39）について推定される感染経路

※重症例258例のうち、6例は死亡のため重複あり



年代	重症例総数	感染経路内訳					陽性者総数	重症化率
		施設・医療機関関連	その他	濃厚接触者（家庭内感染）	濃厚接触者	感染経路不明		
10代	2					2	3,613	0.06%
20代	8					8	8,934	0.09%
30代	16				1	15	5,310	0.30%
40代	55	2	1	5	7	40	4,853	1.13%
50代	84	2	1	13	12	56	3,593	2.34%
60代	52	1		4	5	42	1,139	4.57%
70代	32			3	1	28	514	6.23%
80代	9			1	3	5	296	3.04%
計	258	5	2	26	29	196	28,252	-

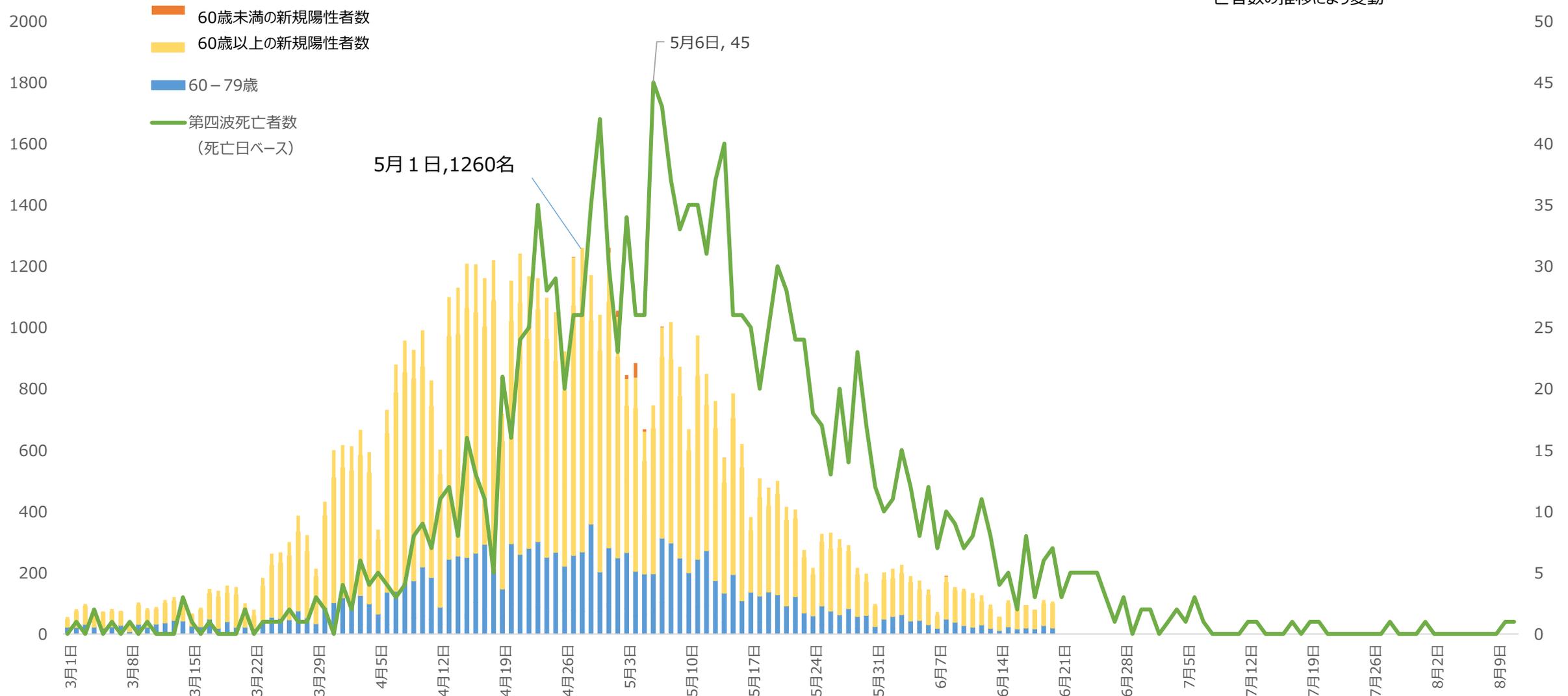
年代	死亡例総数	感染経路内訳				陽性者総数	死亡率
		施設・医療機関関連	濃厚接触者（家庭内感染）	濃厚接触者	感染経路不明		
30代	1				1	5,310	0.02%
40代	1		1			4,853	0.02%
50代	5			2	3	3,593	0.14%
60代	5				5	1,139	0.44%
70代	9	3		1	5	514	1.75%
80代	13	8			5	296	4.39%
90代	4	3			1	77	5.19%
100代	1	1				4	25.00%
計	39	15	1	3	20	15,786	-

※重症率及び死亡率は8月15日時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

第四波 陽性者の推移と死亡者数（死亡日ベース）（令和3年8月15日時点）

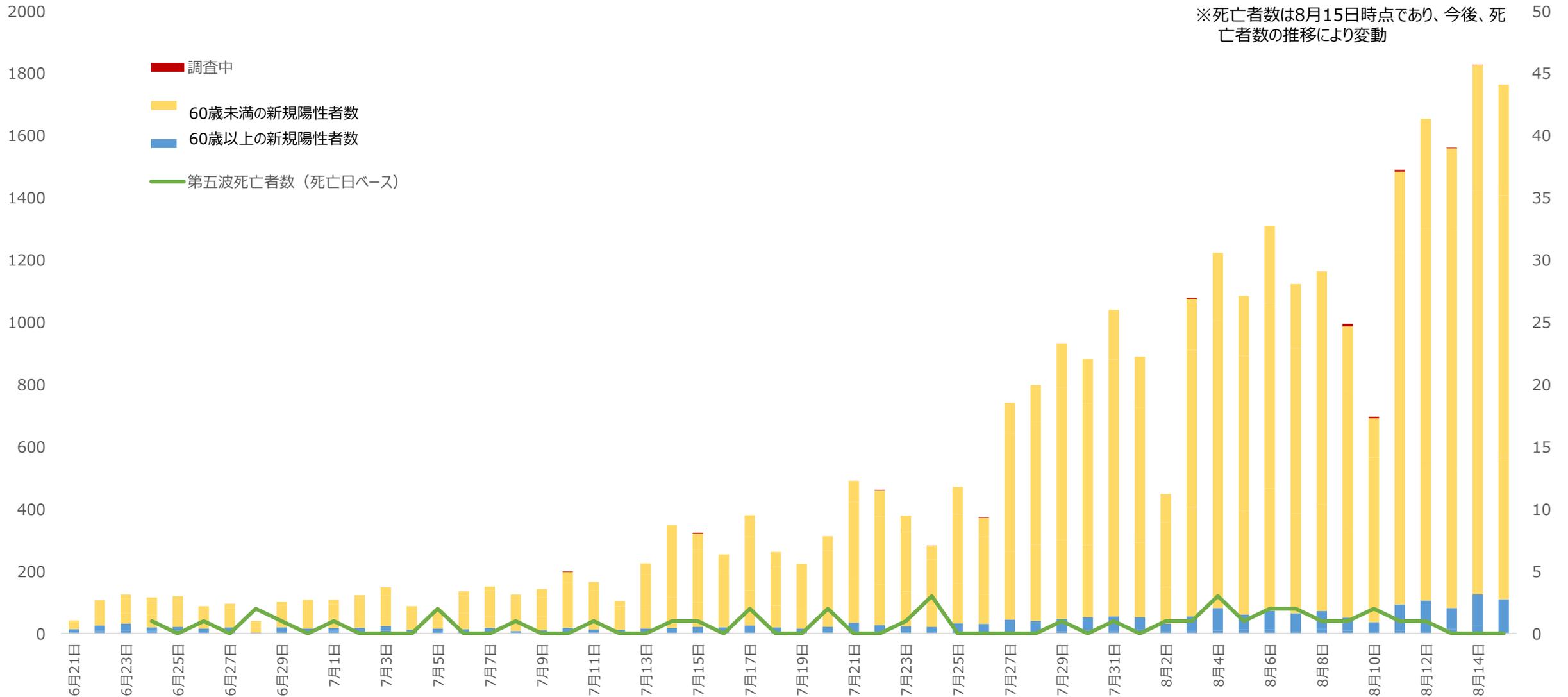
◆ 新規陽性者数の増加の推移からやや遅れて死亡者数が増加。

※死亡者数は8月15日時点であり、今後、死亡者数の推移により変動



第五波 陽性者の推移と死亡者数（死亡日ベース）（令和3年8月15日時点）

◆ 60代以上の新規陽性者数が第四波に比べて少ないことから、新規陽性者数増加に比して死亡者数は増加していない。



【参考】病床確保計画（令和3年7月21日改定）

【重症病床】

下線：改定にかかる変更箇所

運用 フェーズ	病床数※	フェーズ移行の基準となる入院患者数	
		感染拡大時	感染収束時
フェーズ1	150床	およそ90人（病床数の60%）以上 ⇒フェーズ2 移行準備	—
フェーズ2	230床	およそ161人（病床数の70%）以上 ⇒フェーズ3 移行準備	およそ90人未満 ⇒フェーズ1 移行準備
フェーズ3	320床	およそ224人（病床数の70%）以上 ⇒フェーズ4 移行準備	およそ161人未満 ⇒フェーズ2 移行準備
非常事態 (フェーズ4)	420床	およそ294人（病床数の70%）以上 ⇒災害級非常事態 移行準備	およそ224人未満 ⇒フェーズ3 移行準備
災害級 非常事態 (フェーズ5)	580床	—	およそ294人未満 ⇒フェーズ4 移行準備

※大阪コロナ重症センターについては、当面の間、感染収束期は5床から10床の運用とし、感染拡大に応じて最大30床まで運用。

（フェーズ3、4、5の病床数には「大阪コロナ重症センター」30床含む）

【参考】病床確保計画・宿泊療養施設確保計画（令和3年7月21日改定）

【軽症中等症病床】

運用 フェーズ	病床数	フェーズ移行の判断基準となる入院患者数	
		感染拡大時	感染収束時
フェーズ1	1,100床	およそ660人（病床数の60%）以上 ⇒フェーズ2 移行準備	—
フェーズ2	1,700床	およそ1,190人（病床数の70%）以上 ⇒フェーズ3 移行準備	およそ660人未満 ⇒フェーズ1 移行準備
フェーズ3	2,000床	およそ1,400人（病床数の70%）以上 ⇒フェーズ4 移行準備	およそ1,190人未満 ⇒フェーズ2 移行準備
フェーズ4	2,350床	およそ1,645人（病床数の70%）以上 ⇒災害級非常事態 移行準備	およそ1,400人未満 ⇒フェーズ3 移行準備
災害級 非常事態 (フェーズ5)	2,500床	—	およそ1,645人未満 ⇒フェーズ4 移行準備

災害級非常事態に備え、引き続き、3,000床の軽症中等症病床の確保に取り組む

【宿泊療養施設確保計画】

運用 フェーズ	部屋数	次フェーズ移行の判断基準 (下記基準と感染拡大状況から総合的に判断)	
		感染拡大時	感染収束時
フェーズ1	800室	およそ240人以上 ⇒フェーズ2 移行準備	—
フェーズ2	1,600室	およそ800人以上 ⇒フェーズ3 移行準備	およそ240人未満 ⇒フェーズ1 移行準備
フェーズ3	2,400室	およそ1,200人以上 ⇒フェーズ4 移行準備	およそ800人未満 ⇒フェーズ2 移行準備
フェーズ4	4,000室	およそ2,000人以上 ⇒フェーズ5 移行準備	およそ1,200人未満 ⇒フェーズ3 移行準備
フェーズ5	6,000室	—	およそ2,000人未満 ⇒フェーズ4 移行準備